

「読む」「書く」は、あなたの未来をひろげます。
全国の高校生の皆さん、エッセイや小説をお寄せください！

高校生を対象に、自由な発想のエッセイや小説を大募集！ 「2017年度 大谷大学 文藝コンテスト」開催

募集期間：2017年11月1日（水）～2018年1月10日（水）※当日消印有効
①エッセイ部門、②小説部門

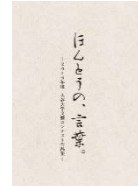
大谷大学(所在:京都市北区小山上総町/学長:木越 康)は、高校生を対象に自由な発想のエッセイや小説を募集する「2017年度 大谷大学 文藝コンテスト」を開催します。

高校生の皆さんからの作品を、2017年11月1日(水)～2018年1月10日(水)の期間で大募集します。

大谷大学は、社会のさまざまな場面で必要となる、高度で応用的な文章作成能力を身につけることができるように、2015年度に「文藝塾」を開設。「文藝塾講義」(正規授業)、「文藝塾セミナー」(課外授業)を開講しました。「文藝塾講義」では、作家や書くことを職業とする編集や新聞記者を招き、講義、実習を行っています。2018年4月からは現在の取り組みに加えて、文学科に「文芸コース」を新設、慶聞館に完成する文藝塾のスペースを中心として、「文藝塾」の取組みを本格稼働させます。

「大谷大学 文藝コンテスト」は、高校生に自由な発想で文章を書くことの楽しさや難しさをとおして、自分の想いが他者に伝わった時の喜びを知ってもらうことを目的に2013年度より実施しています。

2016年度は、全国の高校から、エッセイ部門367作品、小説部門230作品もの力作が集まり、初めて上位入賞作品を収録した冊子を作成しました。5回目となる今年は、より多くの高校生の自由な発想で書かれたエッセイや小説を募集していきたいと考えています。



2016年度の入賞作品を収録した冊子「ほんとうの言葉」。

エッセイ部門は2,000字以内(400字詰原稿用紙5枚以内)、小説部門は8,000字以内(400字詰原稿用紙20枚以内)を規定とし、テーマは自由です。授業や部活動の課題で作成した作品の応募も可能です。

審査員は、文藝塾副長の國中治教授(文学科)をはじめとする本学教員陣のほか、「文藝塾セミナー」の講師でもある安藤 卓氏(榊PHP 研究所常務取締役)、萩原 健次郎氏(詩人)らが務めます。また一次審査には、本学文芸サークル「大谷文芸」の学生達が審査員として加わります。

審査結果は、2018年3月上旬、ホームページ上で発表し、最優秀賞1点、優秀賞2点、大谷文芸部賞1点、奨励賞数点を決定します。

全国の高校生の皆さん、自由な発想で、たくさんのご応募をお待ちしています。

< 本件に関する報道関係者の皆様からのお問合せ先 >

大谷大学 企画課 安井・平岡・横田 TEL:075-411-8115 FAX:075-411-8149
大谷大学広報デスク(プランニング・ホート内) 福嶋・澤田・井上 TEL:06-4391-7156 FAX:06-4393-8216

< 一般の皆様からのお問合せ先 >

大谷大学 高大連携推進室 文藝コンテスト係 TEL:075-411-8350 FAX:075-411-8149
大谷大学HP <http://www.otani.ac.jp/> 文藝コンテストHP <http://www.koukou-essay.jp.org/essay>

「2017年度 大谷大学 文藝コンテスト」概要

■募集期間 2017年11月1日(水)～2018年1月10日(水) ※当日消印有効

■募集作品 ①エッセイ部門 2,000字以内(400字詰原稿用紙5枚以内)
②小説部門 8,000字以内(400字詰原稿用紙20枚以内)
※高校生の作品であること。
※テーマは両部門とも自由です。
※応募者のオリジナル作品に限ります。
※他のコンテストに応募した作品可。(ただし、未受賞のものに限る)
※2部門への同時応募も可能です。

■審査員 國中 治 (大谷大学 文学部文学科教授・文藝塾副長／審査委員長)
安藤 卓 (株PHP研究所常務取締役・文藝塾セミナー講師)
萩原健次郎 (詩人・文藝塾セミナー講師)
荒瀬克己 (大谷大学 文学部文学科教授)
村山保史 (大谷大学文学部哲学科 教授)
三浦誉史加 (大谷大学 文学部国際文化学科 准教授)
中川 眞二 (大谷大学 文学部文学科 准教授 高大連携推進室長)
一般社団法人 言の葉協会
大谷文芸 (学生サークル) ※一次選考を担当

■賞 最優秀賞 1点 (賞状、副賞 図書カード3万円)
優秀賞 2点 (賞状、副賞 図書カード1万円)
大谷文芸部賞 1点(賞状)
奨励賞 若干名 (賞状)

■結果発表 2018年3月上旬ごろ、大学ホームページおよび特設ウェブページで発表
※受賞作品は、作品集やその他印刷物等に掲載する予定です。

■ホームページ <http://www.koukou-essay.jp/essay/>
<http://www.otani.ac.jp/news/nab3mq000005c18i.html>

■応募方法 特設ウェブページ(<http://www.koukou-essay.jp/essay/>)からプリントアウトした原稿用紙、もしくは市販の原稿用紙を使用し、以下の内容を記載のうえ、Eメール・FAX・郵送にてご応募ください。

①応募者氏名／②高校名・担任の先生／③学年／④性別／⑤郵便番号／⑥住所／⑦電話番号／
⑧メールアドレス／⑨作品の題名／⑩作品

【Eメールにて応募】 info@omorey.com

【FAXにて応募】 FAX:075-320-2091

【郵送にて応募】 〒604-0073 京都市中京区西夷川町563 夷川ビル401号
株式会社オモレイ 宛

■お問合せ 大谷大学 高大連携推進室 文藝コンテスト係
Tel:075-411-8115 FAX:075-411-8149 E-mail:renkei@sec.otani.ac.jp

■主催 大谷大学

■後援 滋賀県、滋賀県教育委員会、京都府、京都府教育委員会、京都市、京都市教育委員会

■協賛 一般社団法人 言の葉協会